

論文問題

令和6年施行 職員採用試験

指示があるまで開いてはいけません。

注意

1. 問題と解答用紙は別になっています。必ず解答用紙に解答してください。
2. 問題は**1題**です。
3. 解答時間は**1時間30分**です。
4. 論文字数は、**1,000字以上1,500字程度**です。字数は、文字が記載されている行ごとに20字として数えます。ただし、(1) 又は (2) のみが記載されている行は、字数に含みません。なお、**論文字数が1,000字に満たない場合は採点されないことがあります。**
5. 解答に当たっては、解答用紙の表紙に記載された**注意**をよく読んでください。
6. 下書き等は、この冊子の余白を利用してください。
7. この冊子は持ち帰ることができますが、**解答用紙は絶対に持ち帰らないでください。**
8. 係員による試験開始の指示の後、**乱丁・落丁等がないことを確認した上で、解答を始めてください。**

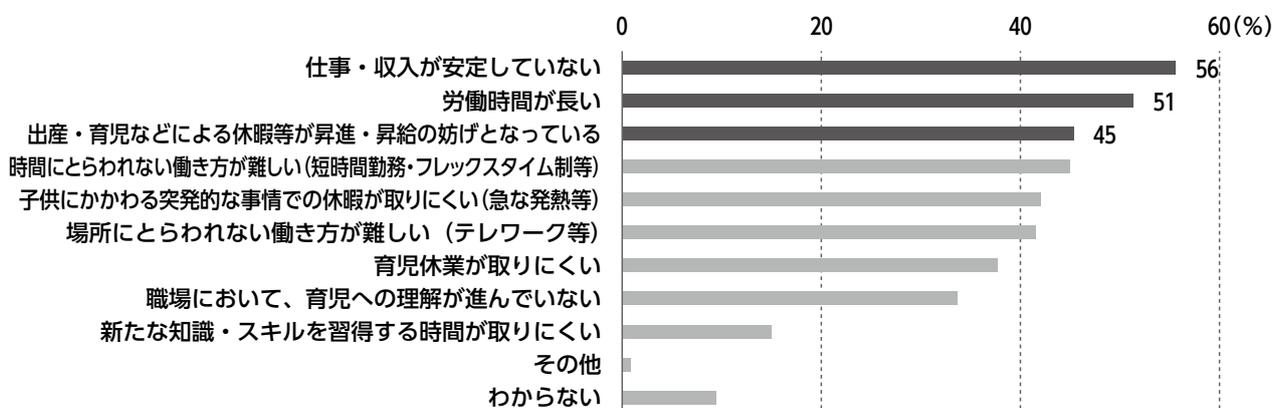
問 題

- (1) 別添の資料から、次世代へ希望を引き継ぐ社会を実現する取組として、育児と仕事の両立に向けた社会づくりを推進するために、あなたが重要であると考え課題を200字程度で簡潔に述べよ。
- (2) (1)で述べた課題に対して、都を含む行政は具体的にどのような取組を進めるべきか、都の現行の施策に言及した上で、あなたの考えを述べよ。
なお、解答に当たっては、解答用紙に(1)、(2)を明記すること。

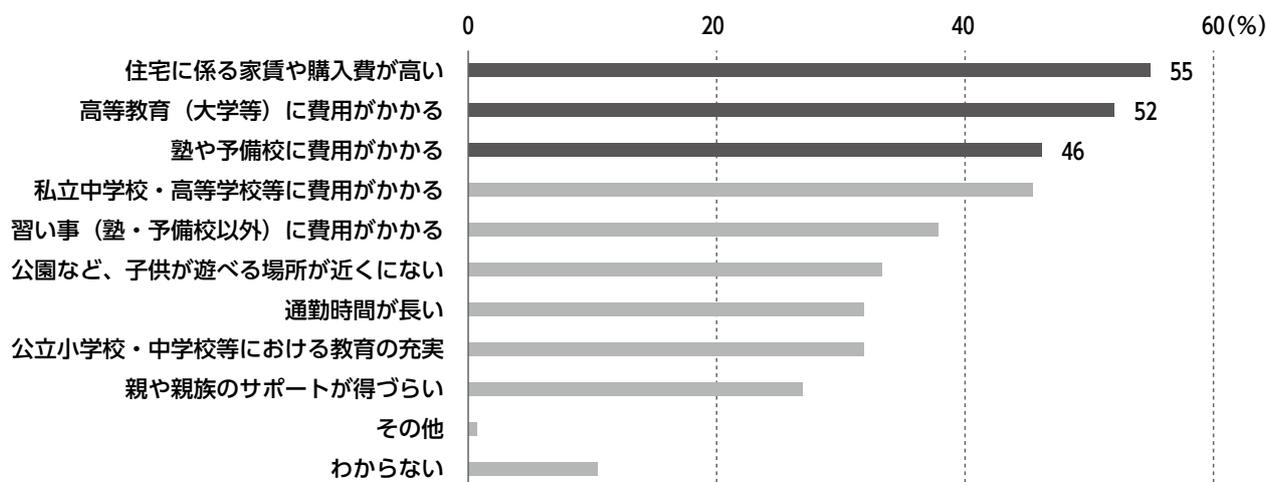
資料 1

若年層の結婚・子供に関する意識調査（オンライン調査）（東京都）

○子供を望む人が子育てをする上で、仕事・働き方での課題と考えることは何ですか。



○子供を望む人が子育てをする上で、住環境・教育での課題と考えることは何ですか。



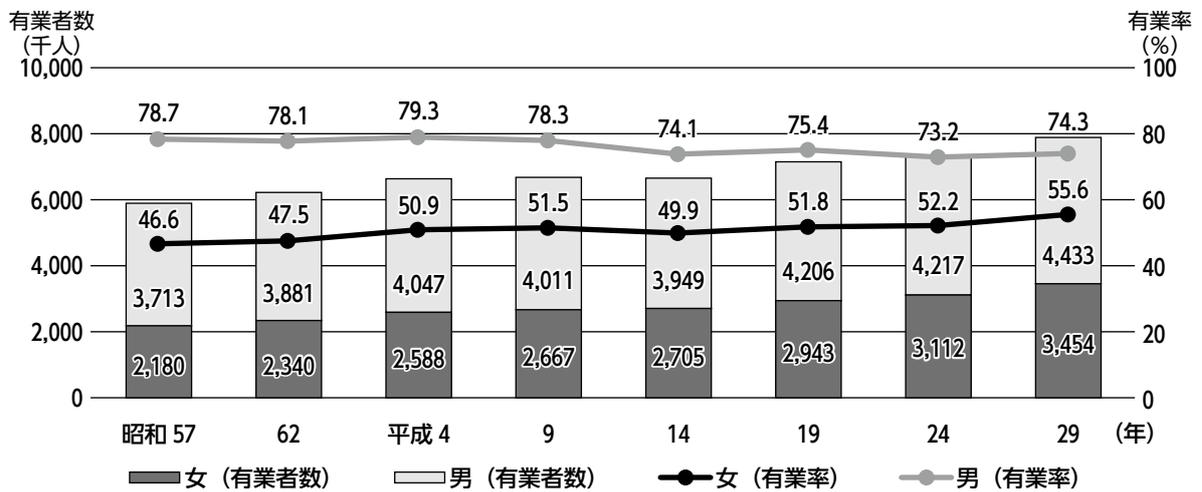
出典：東京都「若年層の結婚・子供に関する意識調査」(オンライン調査)(令和5年6月)より作成

資料 2

※ この部分は、著作権の関係により、掲載できません。

出典：総務省「労働力調査」より作成

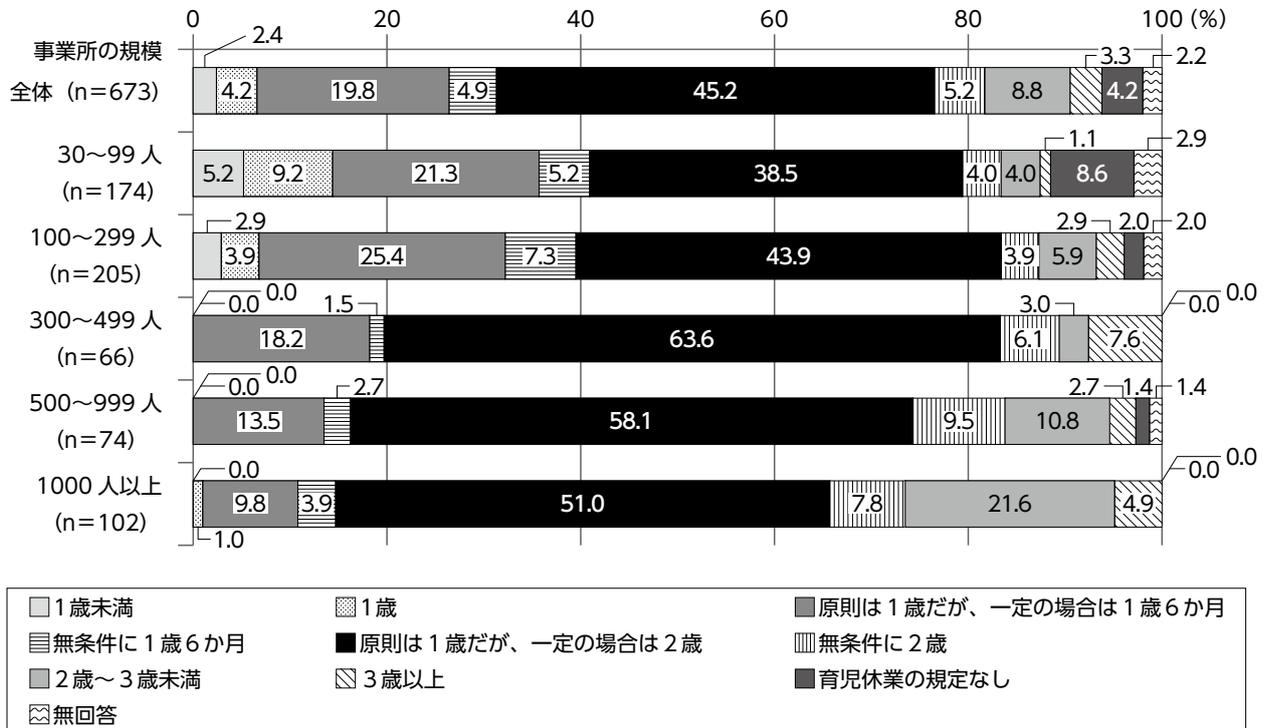
15歳以上人口有業者数及び有業率の推移（東京都）



出典：東京都「都民の就業構造」(平成29年)より作成

資料 3

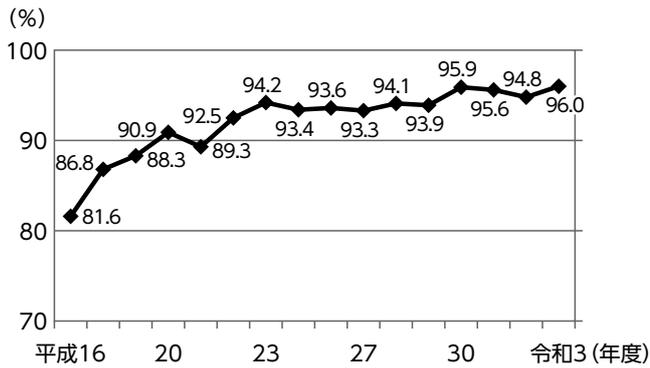
育児休業の取得可能期間（東京都）



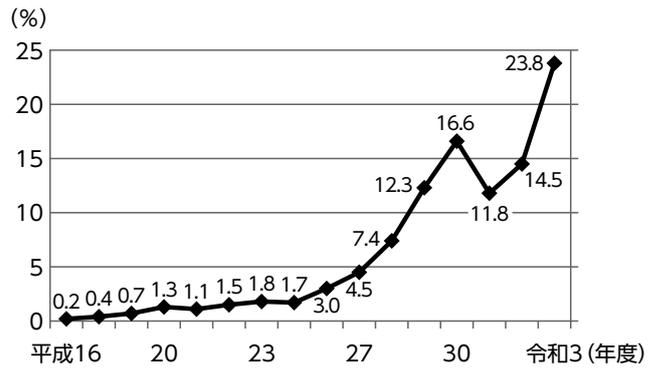
注：四捨五入しているため、内訳の合計が100%とならない場合がある。

育児休業取得率（東京都）

(女性)



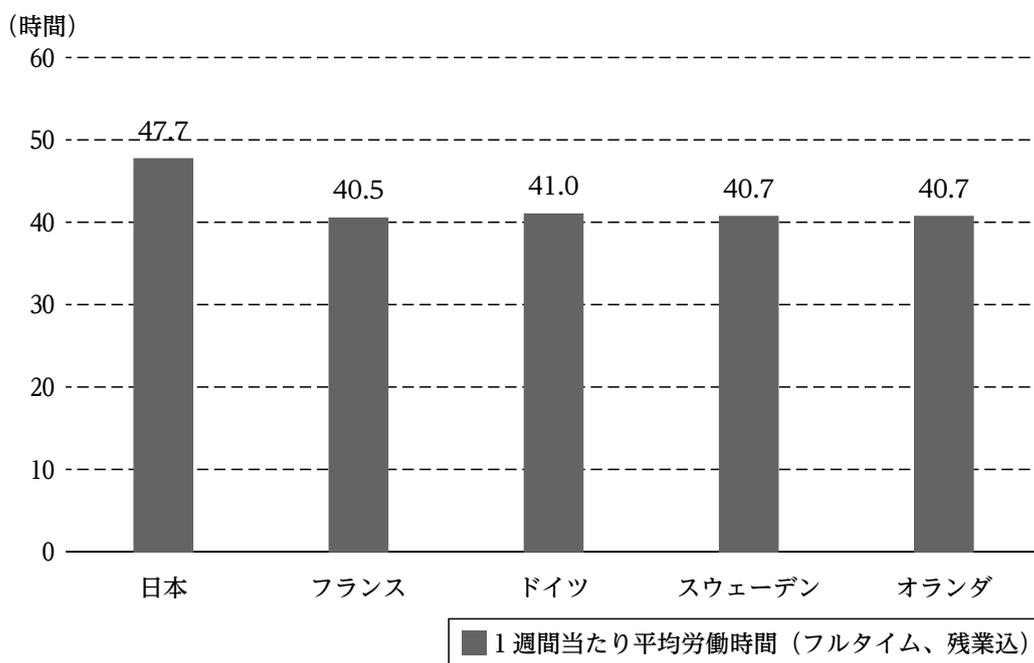
(男性)



出典：東京都「東京都男女雇用平等参画状況調査結果報告書」(令和3年度)より作成

資料 4

日本と外国との平均労働時間の比較



出典：東京都「東京都の少子化対策の現在」(令和5年1月)より作成

※ この部分は、著作権の関係により、掲載できません。

出典：総務省男女共同参画局「令和2年版 男女共同参画白書」より作成